

- 問1 ある農産物の都道府県別収穫量を示した統計において、第1位の県の収穫量が46万トン以上あり、第2位の県の約16万トンと比べて突出して多いという特徴が見られました。この農産物と第1位の県の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 北海道公立入試 類似)
1. おうとう – 山形県                      2. りんご – 青森県                      3. ぶどう – 山梨県                      4. みかん – 和歌山県
- 問2 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込むことで、気温が上がらずに米などの作物の収穫量が減少することがあります。この冷たく湿った風の名称と、それによって引き起こされる災害の名称の組み合わせとして正しいものを、次の中から選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. 風の名称：季節風、災害の名称：震災                      2. 風の名称：やませ、災害の名称：冷害                      3. 風の名称：からっ風、災害の名称：干害                      4. 風の名称：フェーン現象、災害の名称：塩害
- 問3 東北地方の各県における農業統計に基づき、土地利用や生産状況について説明した次の文のうち、正しいものはどれですか。なお、宮城県の総面積に対する耕地面積の割合は約17.2%、青森県は約15.5%です。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 岩手県は、広大な土地を活かした畜産業が極めて盛んであり、県全体の農業産出額の7割以上を畜産が占めている。                      2. 宮城県は、仙台平野などの平地を有効に活用しており、総面積に対する耕地面積の割合が青森県を上回っている。                      3. 青森県は東北地方で最も総面積が大きい。また、山地が多いにもかかわらず耕地面積の割合も東北6県で最大である。                      4. 秋田県と山形県は東北を代表する米どころであり、この2県だけで東北地方全体の米の産出額の半分以上を占めている。
- 問4 東北地方の各県で展開される特色ある農業や産業について、その背景や関連性を踏まえた説明として最も適切なものはどれか、選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 秋田県や福島県は、西洋なしの生産シェアにおいて山形県を上回っており、東北地方全体の農業生産額の大部分をこの2県が占めている。                      2. 山形県では、最上川流域の盆地において果樹栽培が発達し、西洋なしやさくらんぼの産地が形成されるとともに、天童市の将棋の駒のような伝統工芸も受け継がれている。                      3. 東北地方では、伝統的に金属製品の製造を行う地域が多いため、果樹栽培のような一次産業よりも二次産業の割合が全国で最も高くなっている。                      4. 青森県では、冷涼な気候を克服するために果樹栽培から米作りへと転換が進み、現在は西洋なしの生産量が全国の7割を超えるまでになった。
- 問5 東北地方に属する県のうち、最も南に位置し、関東地方の茨城県や栃木県と境界を接している県はどこですか。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. 山形県                      2. 福島県                      3. 岩手県                      4. 宮城県
- 問6 東北地方に位置するある県では、製造品出荷額等が約9兆522億円に達し、工業が非常に盛んです。この県の農業統計を見ると、米の産出額が156億円であるのに対し、野菜の産出額が912億円と高く、県庁所在地などの都市部に向けた生産が特徴的です。このデータが示す県はどこですか。 (2024年 高知県公立入試 類似)
1. 宮城県                      2. 福島県                      3. 山形県                      4. 秋田県
- 問7 日本の都道府県別の統計において、漁業生産量と果実産出額の両方が全国上位五位以内に入っている、農林水産業が非常に盛んな県はどこですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 山形県                      2. 福島県                      3. 青森県                      4. 秋田県
- 問8 東北地方において、津軽塗や南部鉄器といった伝統的工芸品が古くから発展してきた背景を説明したものとして、最も適切な理由はどれですか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. 積雪の多い冬の農閑期に、屋内でできる貴重な現金収入源として技術が磨かれたため                      2. 一年を通じて温暖な気候に恵まれ、屋外での大規模な手作業に適していたため                      3. 江戸時代に整備された五街道のすべてが東北地方を起点としており、物流の拠点であったため                      4. 東北地方は8つの県で構成される広大な地域であり、各藩が共通の特産品を推奨したため
- 問9 東北地方の南部に位置する福島県は、全部で6つの県と境を接しています。このうち、福島県と同じ東北地方に属しており、かつ福島県と北側で隣接している県の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. 秋田県と山形県                      2. 山形県と新潟県                      3. 宮城県と岩手県                      4. 宮城県と山形県
- 問10 東北地方の交通と地形について述べた次の文のうち、東北新幹線のルートの特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 日本海側の平野を結ぶルートであるため、最上川や信濃川といった日本最長クラスの河川を順に渡る。                      2. 福島県内では険しい山越えを避けるため、阿武隈川の支流である最上川の渓谷に沿って線路が敷かれている。                      3. 岩手県から青森県にかけては、火山が連なる山岳地帯を避けるために北上川の河口付近を走行する。                      4. 奥羽山脈の東側に広がる平野や盆地を通るため、阿武隈川や北上川といった太平洋側に注ぐ河川と交差する。
- 問11 東北地方の内陸部に見られる、周囲を山々に囲まれた低地のことを何と呼びますか。この地形は水はけが良く、さくらんぼやももなどの果樹栽培に利用されているのが特徴です。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 平野                      2. 盆地                      3. 台地                      4. 高原
- 問12 東北地方の盆地において、果樹栽培が盛んに行われている地理的な理由を説明したものとして、正しい内容はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 内陸部で一年中降水量が多く、果樹の成長に必要な水分が常に豊富に供給されるため                      2. 火山灰が堆積してできた水持ちの悪い台地が広がっており、それを利用しているため                      3. 周囲の山々が冷たい季節風を遮るため、冬でも温暖で柑橘類の栽培に適しているため                      4. 山に囲まれた地形により形成された、水はけの良い傾斜地が果樹の生育に適しているため
- 問13 日本の高速鉄道網である東北新幹線について、東北地方の南部に位置し、首都圏と東北の各都市を結ぶ交通の要所となっている県はどこですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 福井県                      2. 長野県                      3. 岐阜県                      4. 福島県